

**J-WAVE WEB サイトへの
不正アクセスによる個人情報流出の可能性に関する
特別調査委員会の設置について**

平成 28 年 5 月 2 日

株式会社 J-WAVE

代表取締役社長 斎藤日出夫

当社は、2016 年 4 月 22 日付けで公表いたしました「J-WAVE WEB サイトへの不正アクセスによる個人情報流出の可能性に関するお知らせ」に関して、下記により、外部の専門家を主たる構成員とする特別調査委員会を本日設置しましたので、お知らせいたします。

皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 特別調査委員会設置の趣旨

このたび、J-WAVE WEB サーバーに対する不正アクセスにより、J-WAVE サイトから番組にあてて送信されたメッセージやプレゼント応募者データの個人情報約 64 万件が流出した可能性があることが判明した件に対して、直ちに社内調査・対策委員会を設置し調査を進めてまいりましたが、更に客観的、専門的に調査のクオリティを高め、また、より公正性、透明性を有した調査を進める必要があると判断し、当社とは利害関係を有しない外部の専門家を主たる構成員とする特別調査委員会を設置することといたしました。

2. 特別調査委員会の目的

特別調査委員会は、当該不正アクセス及び情報流出に関する事実関係及びその原因究明のための調査を行うとともに、再発防止策の検討及び指導を行い、更に同種事例の有無の調査と指導を行うことをその目的といたします。

※特別調査委員会は、設置された 5 月 2 日より業務を開始しております。

3. 特別調査委員会の構成

委 員 長 牧野 二郎（牧野総合法律事務所弁護士法人所長・弁護士）

副委員長 城所 岩生（国際大学 グローバル・コミュニケーション・センター
《GLOCOM》客員教授、
ニューヨーク州・ワシントン D.C.弁護士）

委 員 渡邊恵美子（株式会社 J-WAVE 取締役総務局長）

※上記弁護士（外部の専門家）の選定にあたりましては、日本弁護士連合会による「企業等不祥事における第三者委員会ガイドライン」（平成 22 年 12 月 17 日改訂）を参考に、特に情報管理、情報流出等の事例に見識の深い委員の選定を行いました。

4. 今後の対応について

当社は、特別調査委員会による調査の結果、明らかとなった事実関係等につきましても、その指示により、速やかに開示を行ってまいります。

以上